

平成20年度 区取組み方針自己評価シート

( 都 島 区 )

20年度区取組み方針抜粋					20年度の取組み実績		20年度の取組み実績を踏まえた自己評価	21年度区取組み方針で変更した項目	
現状認識	主な経営課題	取組み項目	予算額(千円)	業績目標	20年度に行った具体的取組みと成果	業績目標の達成状況及び課題			
20年度の区取組み方針を記載してください。 (平成20年11月19日付け「区取組み方針進捗状況表の作成について(依頼)」の事務連絡で作成された「区取組み方針進捗状況表」の内容を貼り付けてあります。変更等がある場合は、適宜修正してください。)					20年度に実際に取り組んだ内容と成果を記載してください。		<ul style="list-style-type: none"> <li>業績目標の達成状況について次のいずれかを記載してください。                             <ul style="list-style-type: none"> <li>①：達成</li> <li>②：進捗が遅れている。</li> <li>③：達成できなかった(※下欄参照)</li> </ul> </li> <li>目標の達成状況が②又は③の場合はその理由も併せて記載してください。</li> <li>また、取組ごとに課題があれば記載してください。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>関連する複数の具体的取組みを一つの単位として括れるものは、一括した単位で自己評価を記載してください。</li> <li>また、複数年での取組みを実施している場合は、最終の業績目標に対する自己評価を記載してください。</li> </ul>	21年度区取組み方針で変更している事項について記載してください。(21年度区取組み方針のどこを変更したのかわかるように具体的取組み名も付記してください。)
当区は与謝蕪村、貴志康一を輩出したほか、区内には多くの史跡が点在するなど歴史・文化に恵まれた土地柄である。	【区の特徴を活かしたまちづくりの推進】 区の財産を未来に引き継ぎ、わがまちへの愛着を育てるため、こうした区の特徴や資源を活用して、潤いのあるまちづくりを推進する必要がある。	①蕪村公園の完成に合わせ、与謝蕪村のふるさと都島をアピール ・ 俳句まつり ・ 蕪村探訪スタンプラリー ・ 蕪村の風景写真コンテスト	1,500	蕪村まつり 参加者500名  俳句・風景写真コンテスト 応募者200名	<ul style="list-style-type: none"> <li>蕪村まつりの開催 平成21年3月20日 参加者500名 俳句コンテスト応募数 4,148作品 風景写真コンテスト応募数 25作品</li> </ul>	①	<ul style="list-style-type: none"> <li>俳句コンテストには、目標を超える応募があった。区内の小・中・高校の授業で俳句製作に取り組み、若年時から蕪村を知り俳句に親しむことにより、郷土に対する愛着と誇りを育むことができた。</li> <li>未来わがまちビジョン推進会議や詩吟グループ、商店街等と協働で事業を実施し、市民活動団体間の交流基盤が構築された。</li> </ul>		
		②貴志康一生誕100年記念コンサートの開催	2,500	記念コンサートの開催	<ul style="list-style-type: none"> <li>貴志康一生誕100年記念コンサートの開催 平成21年3月31日(火) 観客数1,166名 貴志康一記念事業運営委員会、(社)大阪フィルハーモニー協会との共催でザ・シンフォニーホールで実施</li> </ul>	①	<ul style="list-style-type: none"> <li>貴志康一の作品を多くの来場者に紹介することにより都島区出身の貴志康一を強く印象づけた。また、コンサートは多くのメディアで紹介され、都島区の魅力を向上させた。</li> </ul>		
		③なにわの伝統野菜「毛馬キュウリ」の普及 ・ 苗の配布 ・ 毛馬キュウリを使った料理講習会の開催	253	<ul style="list-style-type: none"> <li>苗の配付 1,000株</li> <li>料理講習会の開催</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>区民により組織された「毛馬キュウリ普及運動推進委員会」を中心に、都島区原産のなにわの伝統野菜「毛馬キュウリ」の普及活動を実施。 ①毛馬キュウリ苗の配付会 平成20年5月14日(水) 区民センターホール 配付数：1,000株 配付先：区内の教育施設・福祉施設及び公募による区民 ②毛馬キュウリ料理講習会の開催 平成20年8月8日(金) 都島区保健福祉センター分館 参加費400円 参加者23名 ③区民まつりでの普及活動 区内の教育施設や区民の方が育てた毛馬キュウリの写真を展示 ④毛馬キュウリ育成コンクール 区民まつり会場にて表彰式を開催</li> </ul>	①	<ul style="list-style-type: none"> <li>都島区原産のなにわの伝統野菜「毛馬キュウリ」の普及啓発を通じて、都島区の歴史や文化への理解を深めることができた。</li> <li>区民により結成された「毛馬キュウリ復活運動推進委員会」を中心に普及事業を実施したことにより、毛馬キュウリを中心としたコミュニティの輪が広がった。</li> </ul>		

※ 目標の達成状況について

①・・・「20年度具体的取組」欄に掲げた目標を年度内に達成した場合(少しでも目標を下回れば①にはなりません。)

②・・・(i)進捗状況が遅れているが、21年度早期に達成予定の場合(遅れている理由も「課題」欄に追記)、(ii)数値目標は下回ったものの、ほぼ目的を達成したといえるだけの合理的な説明が可能な場合(合理的な説明を「課題」欄に追記)

③・・・達成できなかった(①②以外)

# 平成20年度 区取組み方針自己評価シート

20年度区取組み方針抜粋					20年度の取組み実績		20年度の取組み実績を踏まえた自己評価	21年度区取組み方針で変更した項目	
現状認識	主な経営課題	取組み項目	予算額(千円)	業績目標	20年度に行った具体的取組みと成果	業績目標の達成状況及び課題			
20年度の区取組み方針を記載してください。 (平成20年11月19日付け「区取組み方針進捗状況表の作成について(依頼)」の事務連絡で作成された「区取組み方針進捗状況表」の内容を貼り付けてあります。変更等がある場合は、適宜修正してください。)					20年度に実際に取り組んだ内容と成果を記載してください。		・業績目標の達成状況について次のいずれかを記載してください。 ①：達成 ②：進捗が遅れている。 ③：達成できなかった(※下欄参照) ・目標の達成状況が②又は③の場合はその理由も併せて記載してください。 ・また、取組ごとに課題があれば記載してください。	・関連する複数の具体的取組みを一つの単位として括れるものは、一括した単位で自己評価を記載してください。 ・また、複数年での取組みを実施している場合は、最終の業績目標に対する自己評価を記載してください。	21年度区取組み方針で変更している事項について記載してください。(21年度区取組み方針のどこを変更したのかわかるように具体的取組み名も付記してください。)
未来わがまちビジョン推進会議をはじめ、まちづくり活動に取り組む団体やNPOが増加している。	<b>【地域と協働ですすめるまちづくりの推進】</b> 区民が主体的に取り組む地域活動を育て支援するとともに、情報交換や相互交流など団体間の連携を深め、発展させる仕組みを構築する必要がある。	①未来わがまちビジョンの推進 ・大川かたづけ隊の支援 ・桜まつりの開催 ・大川の魅力を紹介するマップの作成	1,035	・大川かたづけ隊と協働する団体の増加 ・桜まつりの実施 ・大川魅力マップの作成	・大川かたづけ隊では、毎月第3土曜日に毛馬桜之宮公園の清掃活動を実施 ・桜まつりの開催 平成20年4月6日(日) 未来わがまちビジョン推進会議と区役所が共催 ・大川魅力新発見マップを作成し区役所に配架	①	・環境問題への取り組みや清掃ボランティア活動を通じて区民のまちづくりに対する意識が向上した。 ・幅広い世代の区民が事業に参加したことにより、世代間交流や地域コミュニティを育成することができた。		
		②未来わがまちビジョンの具体化を推進する活動を助成	1,965	まちづくり活動への助成	・助成事業3件・助成金額515千円 未来わがまちビジョンの具体化を推進する活動を支援するため、わがまちビジョンのテーマに沿った事業に対して補助金を交付した。	①	未来わがまちビジョンのテーマに沿った事業に対して補助金を交付することにより、区民主体のまちづくりを助長することができた。		
都心に近く、また淀川や大川、毛馬桜之宮公園など水と緑の豊かな自然環境に恵まれているため、大規模マンションが相次いで建設され、人口が増加している。	<b>【豊かなふれあいのあるまちづくりの推進】</b> 人口が増加している一方で、少子高齢化や核家族化などの背景もあり、地域コミュニティの活性化が必要である。	①種から育てる地域の花づくり事業 ボランティア活動を通じた区民相互の交流機会の創出	2,090	ボランティアの組織づくり	・ボランティア登録申し込み数 67名 多数の登録申込があり、基礎となる組織体制ができた。	①	・世代間交流や地域コミュニティの醸成の基礎となるボランティア組織づくりが進んだ。 ・今後、花飾りや美化活動を通じて区民のまちづくりへの意識昂揚とまちの景観向上、参加者相互のふれあいの創出を推進していく。		
		②こども新聞の発行 こどもたちの地域コミュニティへの参加と世代間交流の促進	1,860	年2回、40,000部発行	・公募の小中学生15名が15回の取材を行い、年2回発行した。 (平成20年10月、平成21年3月発行)	①	・こどもの目から見た都島区の情報を発信することで、都島区の魅力を再発見するとともに、子どもたちのコミュニティへの参加を促進した。 ・様々な年代の大人や高齢者などに取材することで世代間交流を実現した。		
		③新住民の地域振興会加入の促進	—	地域振興会加入世帯の増加	・地域振興会を通じて未加入の世帯には加入を働きかけた。 ・新規に建設された大型マンションについては、管理組合に対してリーフレットを配付するなど、加入促進を働きかけた。 ・新住民の自治会から町会長会議参加、子ども会行事参加するなど加入に向けて前進している。	①	地域振興会への理解が進展し活動の基盤が強化するとともに、子ども会や防災などの地域活動が充実し、コミュニティが活性化した。		

※ 目標の達成状況について

①・・・「20年度具体的取組」欄に掲げた目標を年度内に達成した場合(少しでも目標を下回れば①にはなりません。)

②・・・(i)進捗状況が遅れているが、21年度早期に達成予定の場合(遅れている理由も「課題」欄に追記)、(ii)数値目標は下回ったものの、ほぼ目的を達成したといえるだけの合理的な説明が可能な場合(合理的な説明を「課題」欄に追記)

③・・・達成できなかった(①②以外)

# 平成20年度 区取組み方針自己評価シート

20年度区取組み方針抜粋					20年度の取組み実績		20年度の取組み実績を踏まえた自己評価	21年度区取組み方針で変更した項目	
現状認識	主な経営課題	取組み項目	予算額(千円)	業績目標	20年度に行った具体的取組みと成果	業績目標の達成状況及び課題			
20年度の区取組み方針を記載してください。 (平成20年11月19日付け「区取組み方針進捗状況表の作成について(依頼)」の事務連絡で作成された「区取組み方針進捗状況表」の内容を貼り付けてあります。変更等がある場合は、適宜修正してください。)					20年度に実際に取り組んだ内容と成果を記載してください。		・業績目標の達成状況について次のいずれかを記載してください。 ①：達成 ②：進捗が遅れている。 ③：達成できなかった(※下欄参照) ・目標の達成状況が②又は③の場合はその理由も併せて記載してください。 ・また、取組ごとに課題があれば記載してください。	・関連する複数の具体的取組みを一つの単位として括れるものは、一括した単位で自己評価を記載してください。 ・また、複数年での取組みを実施している場合は、最終の業績目標に対する自己評価を記載してください。	21年度区取組み方針で変更している事項について記載してください。(21年度区取組み方針のどこを変更したのかわかるように具体的取組み名も付記してください。
・高層住宅、街並み、人口構成など各地域における防犯、防災に関する課題は様々である。  ・駅周辺などは、放置自転車やごみのポイ捨て等によりまちの美観を損ねているほか、歩行者の安全な通行に支障が生じている。	<b>【安全・安心なまちづくりの推進】</b> ・地域住民自らの目線で特性や問題点を把握し、防災活動が主体的に展開できるよう、防災、減災の仕組みを確立するとともに、区民と協働で安全・安心のまちづくりを展開する必要がある。 ・行政だけではなく、関係機関や地元との連携を強化し、環境美化や環境浄化の取組みを行っていく必要がある。	①地域防災力の向上 ・小学校区別ワークショップの開催(3小学校区) ・地域防災リーダーの育成 ・地域防災活動の支援	4,878	・ワークショップ3小学校区 ・地域防災リーダー254名育成 ・各地域防災訓練支援9箇所	・中野、東都島、大東の3小学校区で開催 ・防災リーダーの育成、259名(3月31日現在) ・全地域で、防災訓練を開催	①	・ワークショップを通じて、区民が主体的に地域防災活動に取り組み、地域における防災活動が活性化するとともに、防災意識や災害対策に対する認識を深めることができた。 ・災害の未然防止・減災のために、目標を超える防災リーダーを育成し、防災活動の専門化・熟練化を図り、自主防災組織として育成することができた。 ・区内の全小学校下で防災訓練を開催、うち4地域では複数回開催ができた。		
		②地域、学校、PTAと連携し、安全パトロールの実施	—	子ども見守り隊活動を地域毎に実施	地域の子ども見守り隊が発足した。 平成20年度 内代、友淵、大東 ※平成19年度 高倉、淀川	② 残り4校区(桜宮、中野、東都島、西都島)については、すでに自主的な活動は実施されているので、子ども見守り隊の発足を進めていく。	・半数以上の校区で子ども見守り隊が発足した。 ・残る地域でも組織されていないが、隊発足に向けた準備が整った。 ・全地域の隊が発足後は、各地域の代表者会議を開催し、連携して活動の充実を図る。		
		③「京橋地域の安全なまちづくり事業」 放置自転車対策と環境美化推進のため、街頭啓発やキャンペーン活動を実施	400	街頭啓発活動 ・放置自転車(毎週1回) ・環境美化(2週に1回)	・放置自転車対策街頭啓発 平成20年4月～21年3月 毎週火曜日 午後4時から5時 京橋駅周辺で実施 ・環境美化推進街頭啓発 平成20年4月～21年3月 隔週木曜日 午後8時から午後9時 京橋駅前で実施 ・京橋駅前広場に駐輪場設置協議完了(平成21年4月17日(金)212台供用開始) ・京橋駅頭街頭啓発放送用スピーカー設置協議完了	①	・街頭啓発活動を実施することにより、店舗モラルの向上、環境美化を図る協働の仕組みが充実した。 ・京橋駅前駐輪対策の一環である新たな駐輪場の整備が完了したことにより、歩道の確保及び事故の未然防止、モラルの向上を図ることができた。 ・今後、継続して駐輪場の増設に向けて関係機関・団体と連携して運動を展開していく。		

※ 目標の達成状況について

①・・・「20年度具体的取組」欄に掲げた目標を年度内に達成した場合(少しでも目標を下回れば①にはなりません。)

②・・・(i)進捗状況が遅れているが、21年度早期に達成予定の場合(遅れている理由も「課題」欄に追記)、(ii)数値目標は下回ったものの、ほぼ目的を達成したといえるだけの合理的な説明が可能な場合(合理的な説明を「課題」欄に追記)

③・・・達成できなかった(①②以外)

# 平成20年度 区取組み方針自己評価シート

20年度区取組み方針抜粋					20年度の取組み実績		20年度の取組み実績を踏まえた自己評価	21年度区取組み方針で変更した項目	
現状認識	主な経営課題	取組み項目	予算額(千円)	業績目標	20年度に行った具体的取組みと成果	業績目標の達成状況及び課題			
20年度の区取組み方針を記載してください。 (平成20年11月19日付け「区取組み方針進捗状況表の作成について(依頼)」の事務連絡で作成された「区取組み方針進捗状況表」の内容を貼り付けてあります。変更等がある場合は、適宜修正してください。)					20年度に実際に取り組んだ内容と成果を記載してください。		・業績目標の達成状況について次のいずれかを記載してください。 ①：達成 ②：進捗が遅れている。 ③：達成できなかった(※下欄参照) ・目標の達成状況が②又は③の場合はその理由も併せて記載してください。 ・また、取組ごとに課題があれば記載してください。	・関連する複数の具体的取組みを一つの単位として括れるものは、一括した単位で自己評価を記載してください。 ・また、複数年での取組みを実施している場合は、最終の業績目標に対する自己評価を記載してください。	21年度区取組み方針で変更している事項について記載してください。(21年度区取組み方針のどこを変更したのかわかるように具体的取組み名も付記してください。
<ul style="list-style-type: none"> <li>高齢社会の進展に伴い、生活習慣病の予防など、世代を問わず健康への関心が高まりを見せている。</li> <li>価値観や生活様式が多様化し、充実した生活を送るためのニーズが多岐にわたっている。</li> </ul>	<b>【誰もがいきいきと健康で暮らすことのできるまちづくりの推進】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>区民が日常生活の中で、ライフサイクルに応じた健康づくりを実践することができるよう、地域住民と一体となった取組みを展開する必要がある。</li> <li>住みなれた地域で心と心がふれあい、いきいきと暮らすことができるよう、地域に根ざした取組みが必要である。</li> </ul>	①「みやっこみんなで健康づくり事業」 <ul style="list-style-type: none"> <li>健康づくりのつどいの開催</li> <li>健康づくりウォーキングの開催</li> <li>みやっこ体操の作成、普及</li> </ul>	980	<ul style="list-style-type: none"> <li>健康づくりのつどい</li> <li>参加者300名</li> <li>健康づくりウォーキング</li> <li>参加者300名</li> <li>体操の作成・普及</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>健康づくりのつどい開催 平成20年11月30日(日)参加者450名</li> <li>健康づくりウォーキング開催 平成20年11月3日(月・祝)参加者500名</li> <li>「みやっこ体操」は公募した区民ボランティアと協働で作成。DVDを作成し普及を図った。</li> </ul>	①	<ul style="list-style-type: none"> <li>日常生活における生活習慣病の予防や健康づくりを実践する動機付けができた。</li> <li>歩行履歴を日々記入できるウォーキングカレンダーを配布し、ウォーキングを習慣化するきっかけづくりができた。</li> <li>体育厚生協会や体育指導員協議会、医師会・歯科医師会・薬剤師会をはじめとする医療・保健団体と協働して事業を実施したことにより、団体相互のネットワークが構築された。</li> </ul>		
		②地域福祉アクションプランの推進支援事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>ホームページの更新</li> <li>福祉ふれあいフェスタの開催</li> </ul>	608	<ul style="list-style-type: none"> <li>ホームページの更新</li> <li>フェスタの開催</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ホームページの更新 地域福祉に関する情報の発信、共有の場としてホームページの更新を行った。また、今後の取組みについての課題調査を実施するとともに、各地区で発行しているミニコミ誌などの情報を掲載した冊子の発行を行った。</li> <li>都島区福祉ふれあいフェスタの開催 平成21年3月1日(日)参加者2,000名 福祉施設と地域の交流を深め、地域に開かれた施設づくりを推進する目的にふれあいフェスタを開催した。</li> </ul>	・ホームページの更新 地域福祉に関する情報の発信、共有の場としてホームページの更新を行った。また、今後の取組みについての課題調査を実施するとともに、各地区で発行しているミニコミ誌などの情報を掲載した冊子の発行を行った。 ・都島区福祉ふれあいフェスタの開催 平成21年3月1日(日)参加者2,000名 福祉施設と地域の交流を深め、地域に開かれた施設づくりを推進する目的にふれあいフェスタを開催した。	①	<ul style="list-style-type: none"> <li>ホームページ・冊子を介して区民に地域福祉に関する情報提供を行った。</li> <li>福祉ふれあいフェスタは、住民と関係団体・行政が一体となった地域支えあいのしくみづくりのためのイベントとして定着し、子どもからお年寄りまで幅広い区民の交流・ふれあいの機会づくりが進化した。</li> </ul>	
		③包括支援センターや子育てプラザ等との連携や情報発信	—	子育て支援定例連絡会 毎月1回開催	—	子育て支援定例連絡会開催 10回 区広報紙5月号で情報発信	・子育て支援定例連絡会開催 10回 ・区広報紙5月号で情報発信	①	区内の子育て関係機関と連携を強化し、情報の共有化を図るとともに、区民へ子育て支援の情報発信ができた。

※ 目標の達成状況について  
 ①・・・「20年度具体的取組」欄に掲げた目標を年度内に達成した場合(少しでも目標を下回れば①にはなりません。)  
 ②・・・(i)進捗状況が遅れているが、21年度早期に達成予定の場合(遅れている理由も「課題」欄に追記)、(ii)数値目標は下回ったものの、ほぼ目的を達成したといえるだけの合理的な説明が可能な場合(合理的な説明を「課題」欄に追記)  
 ③・・・達成できなかった(①②以外)

# 平成20年度 区取組み方針自己評価シート

20年度区取組み方針抜粋					20年度の取組み実績		20年度の取組み実績を踏まえた自己評価	21年度区取組み方針で変更した項目	
現状認識	主な経営課題	取組み項目	予算額(千円)	業績目標	20年度に行った具体的取組みと成果	業績目標の達成状況及び課題			
20年度の区取組み方針を記載してください。 (平成20年11月19日付け「区取組み方針進捗状況表の作成について(依頼)」の事務連絡で作成された「区取組み方針進捗状況表」の内容を貼り付けてあります。変更等がある場合は、適宜修正してください。)					20年度に実際に取り組んだ内容と成果を記載してください。		・業績目標の達成状況について次のいずれかを記載してください。 ①：達成 ②：進捗が遅れている。 ③：達成できなかった(※下欄参照) ・目標の達成状況が②又は③の場合はその理由も併せて記載してください。 ・また、取組ごとに課題があれば記載してください。	・関連する複数の具体的取組みを一つの単位として括れるものは、一括した単位で自己評価を記載してください。 ・また、複数年での取組みを実施している場合は、最終の業績目標に対する自己評価を記載してください。	21年度区取組み方針で変更している事項について記載してください。(21年度区取組み方針のどこを変更したのかわかるように具体的取組み名も付記してください。)
		④生涯学習の推進 ・生涯学習ルーム ・はぐくみネットを中心に学校と地域の連携	3,695	・区生涯学習推進計画に沿った事業の実施 ・生涯学習ルームの企画・運営及び生涯学習フェスティバルの開催 ・はぐくみネット事業の実施及びはぐくみネット情報紙展の開催	人材の発掘と支援 ・区民講師に学ぼう! 11講座 ・生涯学習推進員への支援 地域協働学習プログラム開発事業 ・安心・安全、環境をテーマに5事業、117人参加 生涯学習に関する情報提供 ・「生涯学習だより」発行 区内すべての高等学校と連携した事業 生涯学習フェスティバル ・はぐくみネット情報紙展同時開催	①	・生涯学習ルーム事業を通じ、子どもから高齢者に至る幅広い年齢層で地域住民間の交流が活性化し、コミュニティづくりが進んだ。 ・ボランティア講師活用事業を実施し、特技や知識を地域に広く還元したいというボランティア意識を持った人材を活用した、学びの機会を創出した。 ・区民同士で学び教えあうことで、学びを通じたコミュニティの輪が広がった。 ・区民同士で学んだ成果を活かし、教えあうしくみをつくることによって、区民の生涯学習に対する意欲を増加させ自発的な学習活動に結びつけることができた。		
		⑤人権啓発の推進 ・地域に密着した人権学習会等の開催	4,272	市民とともに取り組む人権啓発	人権啓発推進員による研修会(10団体、のべ725人参加)を開催し、地域住民の人権に関する認識を深めた。	①	・人権啓発推進員による研修会等を開催することにより、草の根レベルでの地域住民の人権に関する認識を深めることができた。 ・広く市民を対象に、講演会、映画会等を開催し、人権問題に対する理解が向上し、関心が喚起された。		
「地域のこどもは地域で守ろう」と区内の各種団体からなる青少年育成推進会議や青少年指導員が中心となって、青少年の非行防止と健全育成に取り組んでいる。	【青少年の健全育成の推進】 各地で青少年が加害者や被害者になる事件が相次いで発生していることから、青少年を見守り、育てていく活動の更なる広がりが必要である。	①「こども110番の家」協力家庭・事業所の拡大	1,977	①こども110番事業の展開	・広報紙「みやこじま」7月号に協力要請記事の掲載 ・公用自転車の前かごにステッカーの取り付け ・大阪府の動くこども110番の現状と府下におけるタクシー会社の協力状況の把握 ・青少年育成区民大会で更なる協力要請 ・区内各種団体へ事業説明と協力依頼 ・単位商店会・個人からの増設申込を得る。 ・20年度末現在 2,402枚(56枚増設)	①	・青少年育成区民大会の会場で旗やステッカーを掲示し110番の家事業の趣旨説明を行った結果、増設の申込みを得る等、青少年の健全育成の活動の輪が広がった。 ・今後も引き続き創意工夫し増設に努める。		

※ 目標の達成状況について

①・・・「20年度具体的取組」欄に掲げた目標を年度内に達成した場合(少しでも目標を下回れば①にはなりません。)

②・・・(i)進捗状況が遅れているが、21年度早期に達成予定の場合(遅れている理由も「課題」欄に追記)、(ii)数値目標は下回ったものの、ほぼ目的を達成したといえるだけの合理的な説明が可能な場合(合理的な説明を「課題」欄に追記)

③・・・達成できなかった(①②以外)

# 平成20年度 区取組み方針自己評価シート

20年度区取組み方針抜粋					20年度の取組み実績		20年度の取組み実績を踏まえた自己評価	21年度区取組み方針で変更した項目	
現状認識	主な経営課題	取組み項目	予算額(千円)	業績目標	20年度に行った具体的取組みと成果	業績目標の達成状況及び課題			
20年度の区取組み方針を記載してください。 (平成20年11月19日付け「区取組み方針進捗状況表の作成について(依頼)」の事務連絡で作成された「区取組み方針進捗状況表」の内容を貼り付けてあります。変更等がある場合は、適宜修正してください。)					20年度に実際に取り組んだ内容と成果を記載してください。		<ul style="list-style-type: none"> <li>業績目標の達成状況について次のいずれかを記載してください。               <ul style="list-style-type: none"> <li>①: 達成</li> <li>②: 進捗が遅れている。</li> <li>③: 達成できなかった(※下欄参照)</li> </ul> </li> <li>目標の達成状況が②又は③の場合はその理由も併せて記載してください。</li> <li>また、取組ごとに課題があれば記載してください。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>関連する複数の具体的取組みを一つの単位として括れるものは、一括した単位で自己評価を記載してください。</li> <li>また、複数年度での取組みを実施している場合は、最終の業績目標に対する自己評価を記載してください。</li> </ul>	21年度区取組み方針で変更している事項について記載してください。(21年度区取組み方針のどこを変更したのかわかるように具体的取組み名も付記してください。)
		②都島クリーン作戦の実施 ボランティア精神の育成と環境意識の向上		②区内小中学生 参加者 800人	<ul style="list-style-type: none"> <li>広報紙「みやこじま」11月号及び小学校校長会等で開催周知と参加要請</li> <li>子ども会・青指の理事会で参加要請を行った。 参加者数(区内小・中学生他720名)</li> </ul>	①	子ども会や青少年指導員等の区民と協働し、実践を通じて青少年がボランティア精神を学びふととも、まちの環境の向上と青少年の健全育成を図ることができた。		
		③青少年育成区民大会の開催		③青少年健全育成に対する区民の意識高揚を図る	<ul style="list-style-type: none"> <li>広報紙「みやこじま」1月号で開催を周知</li> <li>子どもを守り育てる都島区民大会として2部構成で実施 1月31日(土曜日)参加者 220名</li> <li>開催チラシを作成し、関係団体を含め広く参加を要請</li> <li>区内近隣の児童いきいき放課後事業に対しても周知</li> </ul>	①	青少年の健全育成、子どもの保護、安全・安心なまちづくりを目的とした区民大会を、各種団体が協働して開催することにより、区全体で青少年を健全育成する気運が高まった。		
<ul style="list-style-type: none"> <li>法律や制度改正が相次いでいるため、タイムリーかつわかりやすく伝えることが求められている。</li> <li>区政への関心の高まりとともに、区民のニーズも多様化している。</li> </ul>	<b>【広聴広報機能の充実】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>区民の理解と協力を得て区政を推進するため、また、区民の参加と協働を促進するため、積極的な広報活動の展開と市民の声を広く聴く情報発信機能の強化が必要である。</li> <li>庁内の広聴広報機能を充実し、情報の一元化と共有化を図り、職員の広報マインドを高めていく必要がある。</li> </ul>	①広報「みやこじま」の充実 コミュニティペーパーとしての確・タイムリーな情報、地域話題の掲載など	8,640	内容の充実に努め、より親しみのある広報紙の発行	<ul style="list-style-type: none"> <li>区民や地域・団体の活動を「地域トピックス」として取り上げた。</li> <li>シリーズ記事として、「毛馬のひと蕪村」(11～3月号)、「みやこじま豆知識」(1～3月号)を連載した。</li> </ul>	①	広報紙モニターの意見を反映するなど、区民ニーズに即応した情報を掲載することにより、変化に富んで読みやすい紙面づくりを行った。		
		②区ホームページの内容充実とリンク先増設	936	区民に役立つ情報の発信	<ul style="list-style-type: none"> <li>ホームページの掲載情報とリンクの充実を図った。</li> <li>アクセス数が19年度の平均7,822件/月から20年度平均8,194件/月に増加した。</li> </ul>	①	区役所各担当に積極的な情報提供を求め、区政情報や地域トピックスを迅速に掲載した。		
		③区内行事・業務カレンダーの発行と活用(毎月15日発行)	—	情報の積極的な発信	毎月15日に発行。各種団体や関係行政機関に配付するとともに、庁内ポータルに掲載を行った。	①	掲載情報を充実することにより、関係機関相互の情報の共有化が図れた。また、窓口案内業務にも活用し、来客への情報提供に役立てた。		
		④広報紙モニターの実施 20人募集、アンケート:毎月実施、モニター会議:年2回開催	—	区民ニーズを把握し、親しみのある紙面づくりに反映	<ul style="list-style-type: none"> <li>公募モニター(19名)による広報紙のアンケートを実施(毎月)</li> <li>モニター会議を開催(4月・3月)</li> </ul>	①	紙面の色調・字の大きさ・言葉使いなど、モニターの意見を迅速に取り入れることにより、読者が親しみを持つことができる紙面づくりに反映させた。	取組4-1 広報紙モニター →広報モニター	
		⑤区民情報コーナーの充実	295	区民情報コーナーの充実・拡大	<ul style="list-style-type: none"> <li>より多くのビラ・チラシを分類ごとに整理し、来庁者に分かりやすく配架した。</li> <li>閲覧用に椅子・テーブルを設置した。</li> </ul>	①	提供する情報を区政や生涯学習、イベントなどのカテゴリーに分類・整理し、より多くの情報を、より見やすく提供できるように努めた。		

※ 目標の達成状況について  
 ①・・・「20年度具体的取組」欄に掲げた目標を年度内に達成した場合(少しでも目標を下回れば①にはなりません。)  
 ②・・・(i)進捗状況が遅れているが、21年度早期に達成予定の場合(遅れている理由も「課題」欄に追記)、(ii)数値目標は下回ったものの、ほぼ目的を達成したといえるだけの合理的な説明が可能な場合(合理的な説明を「課題」欄に追記)  
 ③・・・達成できなかった(①②以外)

# 平成20年度 区取組み方針自己評価シート

20年度区取組み方針抜粋					20年度の取組み実績		20年度の取組み実績を踏まえた自己評価	21年度区取組み方針で変更した項目	
現状認識	主な経営課題	取組み項目	予算額(千円)	業績目標	20年度に行った具体的取組みと成果	業績目標の達成状況及び課題			
20年度の区取組み方針を記載してください。 (平成20年11月19日付け「区取組み方針進捗状況表の作成について(依頼)」の事務連絡で作成された「区取組み方針進捗状況表」の内容を貼り付けてあります。変更等がある場合は、適宜修正してください。)					20年度に実際に取り組んだ内容と成果を記載してください。		・業績目標の達成状況について次のいずれかを記載してください。 ①：達成 ②：進捗が遅れている。 ③：達成できなかった(※下欄参照) ・目標の達成状況が②又は③の場合はその理由も併せて記載してください。 ・また、取組ごとに課題があれば記載してください。	・関連する複数の具体的取組みを一つの単位として括れるものは、一括した単位で自己評価を記載してください。 ・また、複数年での取組みを実施している場合は、最終の業績目標に対する自己評価を記載してください。	21年度区取組み方針で変更している事項について記載してください。(21年度区取組み方針のどこを変更したのかわかるように具体的取組み名も付記してください。
		⑥出前講座の拡大	—	区政への理解を得るとともに、地域に向かいの対話から把握した地域ニーズを、区政へ反映	・区民ニーズに合致したメニューへと見直しを行い、広報紙・ホームページ・チラシにより周知した。 (受講回数28回、12テーマ、受講者804名)	①	生活習慣病予防や高齢者の健康維持のためのメニューを新設し、出前講座の拡大を図ることで、区政に対する理解をより深めるとともに、情報提供を充実した。		
		⑦区民の声を区役所運営に活かすため、ご意見箱の設置や市政・区政へのアイデア募集	155	寄せられた区民の声を区役所運営に活かす	意見・苦情の受付件数(27件)	①	意見・苦情の対応については、課長会で情報を共有化し、改善策を講じるなど、区民ニーズに迅速に対応した。		
		⑧区広聴広報委員会(四半期ごとに開催)、幹事会(毎月開催)の充実と活性化	—	情報の一元化と共有化を図る	幹事会の開催(毎月) 広聴広報委員会の開催(1回) ホームページを充実させるため、幹事を対象とした操作研修を行った。	①	区役所内の情報の共有化を図り、職員の意識改革が進み、広聴・広報機能の充実につながった。		
区役所は地域住民にとって身近な行政機関であり、区政への関心が高まっている。	【信頼され親しまれる区役所づくり】 適正・公正な信頼される区政を推進するとともに、厳しい財政状況の中、経営感覚やコスト感覚を意識した事務を執行する必要がある。	①総合企画担当の設置 企画立案・区業務の総合調整・広聴広報の充実	—	企画立案・区業務の総合調整・広聴広報の充実を図る	総合企画担当を設置(4月1日)し、区行政の企画立案及び広聴・広報機能の充実を図った。	①	区の自立経営の確立、地域ニーズに対応した施策の企画立案及び広聴・広報機能の充実を図った。		
		②情報の積極的な公開と個人情報の適切な管理の徹底	—	個人情報保護の重要性についての再認識と管理の徹底	平成20年度個別課題監察に「個人情報の取扱い」を課題に内部監察を実施、区内部統制連絡会議において、監察結果並びに改善内容を報告し周知徹底を図った。 また、都島区個人情報取扱要綱を制定し、当区が取り扱う個人情報の保護に関する事務取扱いを徹底した。 なお、具体事業の内容については、毎月ホームページ・広報紙等で公表するなど情報の公開にも努めた。	①	平成20年度個別課題監察において、全担当の調査を行った結果、各担当における個人情報の管理について再点検するとともに認識の徹底が図れたと考えている。 また、要綱を制定し事務取扱の統一を図った。 引き続き、情報公開制度・個人情報保護条例の理解を深め、積極的な情報公開に努める。		
		③プライバシーに配慮した受付窓口と相談室の設置	—	相談室の増設(1室→3室)	旧税務担当の空きスペースを活用し、地域保健福祉担当に個別相談ブースを増設した。 また、待合スペースの狭さを解消するとともに、受付カウンターの配置を変更し、受付中のプライバシーの保護を図った。	①	限られたスペースを有効に活用し、プライバシーに配慮したレイアウト変更を行った。 引き続き、区民が安心して利用できる区役所づくりに努める。		
		④職員一人ひとりの接客技術の向上	—	接客研修の実施	外部講師を招き、苦情処理の対応について、管理者層から係員等までの幅広い層を対象とした研修会を複数に分けて開催した。	①	窓口トラブルの解決策を学ぶことにより、職員の接客技術が向上した。		

※ 目標の達成状況について  
 ①・・・「20年度具体的取組」欄に掲げた目標を年度内に達成した場合(少しでも目標を下回れば①にはなりません。)  
 ②・・・(i)進捗状況が遅れているが、21年度早期に達成予定の場合(遅れている理由も「課題」欄に追記)、(ii)数値目標は下回ったものの、ほぼ目的を達成したといえるだけの合理的な説明が可能な場合(合理的な説明を「課題」欄に追記)  
 ③・・・達成できなかった(①②以外)

# 平成20年度 区取組み方針自己評価シート

20年度区取組み方針抜粋					20年度区取組み実績		20年度区取組み実績を踏まえた自己評価	21年度区取組み方針で変更した項目	
現状認識	主な経営課題	取組み項目	予算額(千円)	業績目標	20年度に行った具体的取組みと成果	業績目標の達成状況及び課題			
20年度の区取組み方針を記載してください。 (平成20年11月19日付け「区取組み方針進捗状況表の作成について(依頼)」の事務連絡で作成された「区取組み方針進捗状況表」の内容を貼り付けてあります。変更等がある場合は、適宜修正してください。)					20年度に実際に取り組んだ内容と成果を記載してください。		・業績目標の達成状況について次のいずれかを記載してください。 ①：達成 ②：進捗が遅れている。 ③：達成できなかった(※下欄参照) ・目標の達成状況が②又は③の場合はその理由も併せて記載してください。 ・また、取組ごとに課題があれば記載してください。	・関連する複数の具体的な取組みを一つの単位として括れるものは、一括した単位で自己評価を記載してください。 ・また、複数年度での取組みを実施している場合は、最終の業績目標に対する自己評価を記載してください。	21年度区取組み方針で変更している事項について記載してください。(21年度区取組み方針のどこを変更したのかわかるように具体的な取組み名も付記してください。)
		⑤省エネルギー行動、ペーパーレス化等の徹底	—	平成19年度決算額より光熱水費を3%削減	室温と冷暖房定温度の管理を徹底したほか、ISO 四半期報告や庁内ニュースレターを活用し職員へ意識啓発を行った結果、電気料金とガス料金は3%以上の削減となった。	② 電気及びガス料金は目標を達成したが、水道料金は19年度決算額を上回った。水道料金の増加は樹木への自動散水が原因と考えられる。	・引き続き、光熱水費の削減に取組む。職員の庁内環境保全行動は定着してきているが、さらに具体的な行動につなげるため一層の創意と工夫に努める。 ・樹木への散水については手動に切り替え、節水に努めている。		
		⑥広告をはじめとする収入の確保	—	新たな収入の確保	区役所に設置する自動販売機業者を公募により選定し、20年度歳入の増加を図った。	①	広報紙やホームページの広告掲載が順調であることと、自動販売機設置業者の公募により収入の確保につながった。		
		⑦国民健康保険料の納期内納付の確保	—	口座振替の加入促進(目標加入率50%)	新規加入時、保険証交付時、窓口での納付時等あらゆる機会に口座振替による利便性を説明し、加入率の向上を図った。(口座振替率 48.58%)	② 平成20年4月から納付率の高い高齢者が長寿医療制度へ移行したため、口座振替率が減少した。(移行前 56.01%)	制度改正により目標加入率を下回ったが、引き続き口座振替率の向上に努めていく。		

※ 目標の達成状況について  
 ①・・・「20年度具体的取組」欄に掲げた目標を年度内に達成した場合(少しでも目標を下回れば①にはなりません。)  
 ②・・・(i)進捗状況が遅れているが、21年度早期に達成予定の場合(遅れている理由も「課題」欄に追記)、(ii)数値目標は下回ったものの、ほぼ目的を達成したといえるだけの合理的な説明が可能な場合(合理的な説明を「課題」欄に追記)  
 ③・・・達成できなかった(①②以外)